



## 2022年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2022年4月12日

上場会社名 株式会社ボードルア 上場取引所 東  
 コード番号 4413 URL https://www.baudroie.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)富永重寛  
 問合せ先責任者 (役職名)代表取締役兼経営管理本部長 (氏名)藤井和也 (TEL)03(5772)1835  
 定時株主総会開催予定日 2022年5月26日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2022年5月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2022年2月期の業績 (2021年3月1日~2022年2月28日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期	3,922	27.2	679	33.4	688	26.8	542	30.6
2021年2月期	3,084	16.5	509	24.5	542	37.0	415	49.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年2月期	73.88	71.85	26.0	21.8	17.3
2021年2月期	57.74	—	38.9	25.2	16.5

(参考) 持分法投資損益 2022年2月期 -百万円 2021年2月期 -百万円

(注) 1. 2021年2月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価を把握できませんので記載しておりません。

2. 当社は、2021年7月29日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

3. 当社は、2021年11月30日付で東京証券取引所マザーズ市場に上場したため、2022年2月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2022年2月期末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期	3,901	2,905	74.5	373.01
2021年2月期	2,400	1,277	53.2	177.41

(参考) 自己資本 2022年2月期 2,905百万円 2021年2月期 1,277百万円

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年2月期	492	15	895	2,983
2021年2月期	352	85	△64	1,580

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2021年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2022年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2023年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

## 3. 2023年2月期の業績予想 (2022年3月1日~2023年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,680	19.3	855	25.8	857	24.6	666	22.7	85.49

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |   |   |
|----------------------|---|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : | 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : | 無 |
| ④ 修正再表示              | : | 無 |

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期	7,790,000株	2021年2月期	7,200,000株
② 期末自己株式数	2022年2月期	—株	2021年2月期	—株
③ 期中平均株式数	2022年2月期	7,347,096株	2021年2月期	7,200,000株

(注) 当社は、2021年7月29日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	7
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(持分法損益等) .....	9
(1株当たり情報) .....	9
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、国内外の需要が激減しました。段階的に経済活動の再開があるものの、2022年に入っても依然として不透明な状況が続いております。また新型コロナウイルス感染症の影響をきっかけに、新しい生活様式、リモートワークを前提とした新しい働き方への変化など、社会の変化が急速に進んでおり、様々な場面においてデジタル化の流れが引き続き力強いものとなっております。

当社の当事業年度の活動ですが、デジタルトランスフォーメーション（DX）のトレンドが進展する中、ネットワーク、サーバー・クラウドの基本的な技術領域の技術力も追求しつつ、特に成長分野であるSDN、ロードバランサー、セキュリティ、無線、仮想基盤、クラウド領域に重点を置き取り組んでまいりました。

この結果、当事業年度の売上高は、3,922,944千円（前年同期比27.2%増）、営業利益は679,536千円（前年同期比33.4%増）、経常利益は688,011千円（前年同期比26.8%増）、当期純利益は542,774千円（前年同期比30.6%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (総資産)

当事業年度末における資産合計は、前事業年度末と比較して1,500,446千円増加し、3,901,230千円となりました。その主な要因は、現金及び預金が1,403,265千円、売掛金が135,192千円増加し、前払費用が63,466千円減少したことによるものです。

#### (負債)

負債合計は、前事業年度末と比較して127,928千円減少し、995,477千円となりました。その主な要因は、未払費用が41,265千円、未払消費税等が15,582千円、未払法人税等が12,515千円増加したものの、長期借入金（1年内返済予定含む）が90,034千円、短期借入金が58,500千円、社債（1年内償還予定含む）が42,000千円減少したことによるものです。

#### (純資産)

純資産合計は、前事業年度末と比較して1,628,374千円増加し、2,905,753千円となりました。その要因は、株式の発行により資本金が542,800千円、資本準備金が542,800千円、また、当期純利益の計上により利益剰余金が542,774千円増加したことによるものです。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ1,403,265千円増加し、2,983,973千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、492,893千円の収入(前事業年度は352,910千円の収入)となりました。その主な増加要因は、税引前当期純利益737,078千円、前払費用の減少額63,466千円、未払費用の増加額41,265千円、未払消費税等の増加額15,582千円、主な減少要因は、法人税等の支払額208,830千円、売上債権の増加額135,192千円、保険解約返戻金49,067千円があったことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、15,306千円の収入(前事業年度は85,727千円の収入)となりました。その主な増加要因は、保険積立金の解約による収入49,067千円、主な減少要因は、保険積立金の積立による支出26,610千円、敷金及び保証金の差入による支出3,928千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、895,066千円の収入(前事業年度は64,175千円の支出)となりました。その増加要因は、株式の発行による収入1,085,600千円、長期借入れによる収入30,000千円、減少要因は、長期借入れの返済による支出120,034千円、短期借入れの返済による支出58,500千円、社債の償還による支出42,000千円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、引き続き成長分野であるSDN、ロードバランサー、セキュリティ、無線、仮想基盤、クラウド領域を更に強化する事により、今後も堅調に業績は拡大していくものと見込んでおります。

2023年2月期業績の見通しといたしましては、売上高4,680百万円、営業利益855百万円、経常利益857百万円、当期純利益666百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を考慮し、会計基準につきましては、日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を鑑みて、検討を進めていく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当事業年度 (2022年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,580,707	2,983,973
売掛金	363,004	498,196
仕掛品	15,968	16,910
前払費用	165,447	101,980
その他	12,758	4,012
貸倒引当金	△1,382	△1,891
流動資産合計	2,136,503	3,603,182
固定資産		
有形固定資産		
建物	38,635	38,635
減価償却累計額	△11,078	△13,825
建物(純額)	27,556	24,809
工具、器具及び備品	6,692	10,067
減価償却累計額	△5,014	△5,341
工具、器具及び備品(純額)	1,677	4,726
有形固定資産合計	29,234	29,536
無形固定資産		
ソフトウェア	363	217
無形固定資産合計	363	217
投資その他の資産		
投資有価証券	3,000	3,000
長期前払費用	18,612	27,112
敷金及び保証金	76,395	74,608
保険積立金	113,778	140,388
繰延税金資産	22,897	23,184
その他	0	0
投資その他の資産合計	234,682	268,293
固定資産合計	264,280	298,047
資産合計	2,400,784	3,901,230

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当事業年度 (2022年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,158	10,436
短期借入金	58,500	—
1年内償還予定の社債	42,000	42,000
1年内返済予定の長期借入金	116,534	104,486
未払金	30,280	41,624
未払費用	310,297	351,562
未払法人税等	125,646	138,161
未払消費税等	100,434	116,016
前受金	—	743
預り金	32,739	10,023
受注損失引当金	—	769
その他	177	—
流動負債合計	823,767	815,824
固定負債		
社債	104,000	62,000
長期借入金	195,639	117,653
固定負債合計	299,639	179,653
負債合計	1,123,406	995,477
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	50,000	592,800
資本剰余金		
資本準備金	—	542,800
その他資本剰余金	5,421	5,421
資本剰余金合計	5,421	548,221
利益剰余金		
利益準備金	790	790
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,221,167	1,763,942
利益剰余金合計	1,221,957	1,764,732
株主資本合計	1,277,378	2,905,753
純資産合計	1,277,378	2,905,753
負債純資産合計	2,400,784	3,901,230

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
売上高	3,084,973	3,922,944
売上原価	1,933,531	2,484,685
売上総利益	1,151,441	1,438,259
販売費及び一般管理費	642,002	758,722
営業利益	509,439	679,536
営業外収益		
受取利息	13	18
助成金収入	42,018	31,683
その他	79	144
営業外収益合計	42,112	31,847
営業外費用		
支払利息	3,045	2,234
社債利息	185	142
匿名組合投資損失	3,141	1,113
固定資産除却損	2,638	47
上場関連費用	—	19,775
その他	44	59
営業外費用合計	9,056	23,372
経常利益	542,494	688,011
特別利益		
保険解約返戻金	49,228	49,067
特別利益合計	49,228	49,067
税引前当期純利益	591,723	737,078
法人税、住民税及び事業税	179,020	194,591
法人税等調整額	△3,008	△287
法人税等合計	176,011	194,303
当期純利益	415,711	542,774

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本							純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益 準備金	利益剰余金		株主資本 合計	
		その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		その他 利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計		
当期首残高	50,000	5,421	5,421	790	805,455	806,245	861,666	861,666
当期変動額								
当期純利益					415,711	415,711	415,711	415,711
当期変動額合計	—	—	—	—	415,711	415,711	415,711	415,711
当期末残高	50,000	5,421	5,421	790	1,221,167	1,221,957	1,277,378	1,277,378

当事業年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本							純資産 合計	
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金			株主資本 合計
		資本準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		その他 利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計		
当期首残高	50,000	—	5,421	5,421	790	1,221,167	1,221,957	1,277,378	1,277,378
当期変動額									
新株の発行	542,800	542,800		542,800				1,085,600	1,085,600
当期純利益						542,774	542,774	542,774	542,774
当期変動額合計	542,800	542,800	—	542,800	—	542,774	542,774	1,628,374	1,628,374
当期末残高	592,800	542,800	5,421	548,221	790	1,763,942	1,764,732	2,905,753	2,905,753

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	591,723	737,078
保険解約返戻金	△49,228	△49,067
助成金収入	△42,018	△31,683
減価償却費	10,633	10,483
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	282	509
受取利息及び受取配当金	△13	△18
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	—	769
支払利息	3,231	2,376
固定資産除却損	2,638	47
匿名組合投資損益 (△は益)	3,141	1,113
売上債権の増減額 (△は増加)	△73,183	△135,192
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△7,134	△942
前払費用の増減額 (△は増加)	△63,319	63,466
仕入債務の増減額 (△は減少)	653	3,278
未払消費税等の増減額 (△は減少)	27,898	15,582
未払金の増減額 (△は減少)	△68	8,931
未払費用の増減額 (△は減少)	62,411	41,265
その他の増減額 (△は減少)	3,410	4,400
小計	471,058	672,398
利息及び配当金の受取額	13	18
利息の支払額	△3,231	△2,376
助成金の受取額	32,963	31,683
法人税等の支払額	△147,892	△208,830
営業活動によるキャッシュ・フロー	352,910	492,893
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,103	△3,765
敷金及び保証金の差入による支出	△8,968	△3,928
保険積立金の積立による支出	△19,648	△26,610
保険積立金の解約による収入	116,339	49,067
その他	109	542
投資活動によるキャッシュ・フロー	85,727	15,306
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	100,000	—
短期借入金の返済による支出	△41,500	△58,500
長期借入れによる収入	50,000	30,000
長期借入金の返済による支出	△125,675	△120,034
社債の償還による支出	△47,000	△42,000
株式の発行による収入	—	1,085,600
財務活動によるキャッシュ・フロー	△64,175	895,066
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	374,463	1,403,265
現金及び現金同等物の期首残高	1,206,244	1,580,707
現金及び現金同等物の期末残高	1,580,707	2,983,973

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、ITインフラストラクチャ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
1株当たり純資産額	177.41円	373.01円
1株当たり当期純利益金額	57.74円	73.88円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	-	71.85円

- (注) 1. 2021年7月14日開催の取締役会決議により、2021年7月29日付で普通株式1株につき、10株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額を算定しております。
2. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため期中平均株価を把握できませんので記載しておりません。
3. 当社は、2021年11月30日に東京証券取引所マザーズに上場したため、当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、新規上場日から当事業年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
4. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	415,711	542,774
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益(千円)	415,711	542,774
普通株式の期中平均株式数(株)	7,200,000	7,347,096
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(千円)	-	-
普通株式増加数(株)	-	206,792
(うち新株予約権(株))	-	(206,792)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	新株予約権3種類 新株予約権の数2,264個 (普通株式223,700株)	-

5. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2021年2月28日)	当事業年度 (2022年2月28日)
純資産の部の合計額(千円)	1,277,378	2,905,753
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	-	-
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,277,378	2,905,753
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の 数(株)	7,200,000	7,790,000

(重要な後発事象)

該当事項はありません。